令和6年度 島根県学力調査結果及び分析

松江市立城北小学校

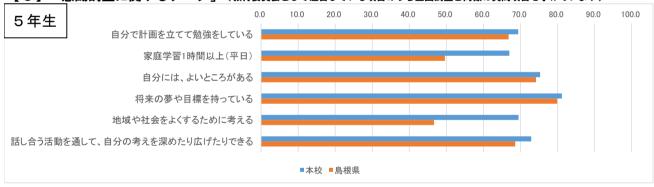
【1】「教科に関する調査」結果から見られた成果と課題(○成果/●課題)

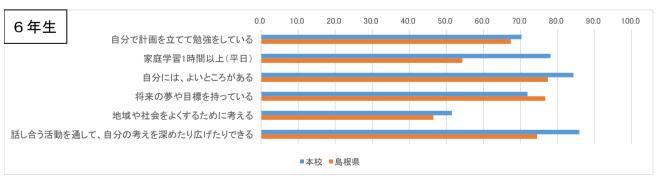
	5年生	6年生
国語	 ○文章から二つの良さを見つけて、簡単な文章で書くことはよくできており、目標値を大きく上回っている。 ●主語、述語に加え、修飾語がどの語を詳しく説明しているかを読み取ることが難しい。 ●資料から分かったことを単語ではなく文章で表現したり、自分の考えをもち、具体的に書いたりする力に課題が見られる。 	○文章を書く力として、「伝えたいことを明確にする」「文字数や段落分けなどの条件に合わせて自分の考えを書き表す」力がついている。 ●理解していない語句があるため、心情を正しく読み取れていない児童や、心情を捉えていても正しい選択肢が選べていない児童がいる。
算数	○分数の足し算、合同な図形の作図それぞれの正答率が90%を超えている。 ●文章問題から何について聞かれており、何を求めればいいかを理解する力に課題が見られる。	○基本的な学力は定着している。 ●機械的な計算はできるが意味理解が十分にできていない。(問題文 や問題図の読解力、点対称の意味理解)

【2】「意識調査」結果から見られた成果と課題(○成果/●課題)

	5年生	6年生
意語	(挨拶、決まりを守る、時間を決めてテレビを観るなど) ○勉強に辞書等を使って活用している児童が多い。 ●下位層の児童は、自分で時間を決めてテレビを見ることが低く、本を 読んでいる児童も少ない。(読書に関しては中位層も低い。)	れていることから、生活習慣が整っている児童が多い。 ○学校に行く日は、学校の授業時間以外に、勉強する時間が長い。

【3】「意識調査に関するデータ」(教育委員会として注目している項目のうち全国調査と同様の質問項目を挙げています)





【R6学力調査受検者数】 5年生 89 名 6年生 68 名 (欠席等により調査によって受検者数が異なる場合は最少の受検者数をもって表示)